

東大野球部

VOL 148

メールマガジン

〇いあつ

夏空に雲の峰が一際高く立つ頃となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

先日行われました横浜商科大学とのオープン戦は1試合目、2試合目ともに敗戦という悔しい結果となりました。9月に開幕する秋季リーグ戦に向け、オープン戦や合宿を通し実力をつけていきたいと思っています。

今後とも東大野球部をよろしくお願いいたします。

〇今後の日程

〈夏季オープン戦〉

8月3日 13:00 vs 日本体育大 @ 東大球場

8月7日 13:00 vs 城西大 @ 城西大G

8月10日 11:00 vs 大阪商業大 @ 東大球場

〈室蘭合宿〉 7月31日～8月8日

8月6日 10:00 vs 室蘭シャークス

@ 室蘭新日鐵住金球場

8月7日 13:00 vs 道都大 @ 道都大G

〇今回の特集

「勝負飯！」

今回の特集では、各選手に試合の前に食べるもの、暑い夏でも食べられるもの、好きな食べ物などを語ってもらいました。それぞれどんな食べ物を食べ、日々練習しているのでしょうか。

山本 俊（4年・投手・西春）

僕の勝負飯は、いつもやっていることをいつも通りやるため、いつも食べているものをいつも通り食べます。それはもちろんいつもお世話になっている寮食です。料理を作ってくれる方々が、朝早くから夜遅くまで時間を割いて僕たち選手や学生コーチ、マネージャーのために働いてくれることに感謝し、しっかりと食べて試合に臨みます。



壁矢 健司（4年・内野手・国立）

必ず食べる勝負飯というものではないのですが、

蕎麦が好きです。

粋な江戸っ子は「蕎麦を食べる」ことを「蕎麦をたぐる」と言ったりもするようです。一度は使ってみたくはない回しですが、なかなか使う機会がありません。諸説ありますが、太い蕎麦が流行っていた江戸の町で、大工達が蕎麦のことを「縄」と呼んでいたことに由来するようです。

いよいよ自分も東大野球部員として最後の夏を迎えました。旨い蕎麦をたぐりながら、秋の勝利も少しずつ、確実にたぐり寄せていきたいです。



宮崎 陽輔（3年・内野手・国立）

東大野球部の勝負飯と言えば、やはり焼き焼きです。リーグ戦前の水曜日に決起集会のような形で焼き焼きを頂くのですが、練習時とは異なる部員の一面を垣間見ることができたり、先輩や後輩との交流

を深めることのできる、貴重な場となっています。
個人的な話をする、試合前に食べる特定のメニューはありませんが、消化の悪い食事は避けるようにしたり、疲労回復のために糖質やクエン酸を意識して取るようにしています。



古田 将基（3年・外野手・岐阜）

大学の食堂に「さらさら豚茶」というトンカツの入った冷茶漬けのメニューがあります。猛暑日の人気メニューです。それをトンカツなしですが自宅で再現してみました。材料は、冷えたご飯、だしの素、麺つゆ、水です。だしの素を加えることで味に深みが出るのがポイントです。どうぞお試しください。

馬場 俊樹（2年・外野手・岡山朝日）

僕はラーメンが好きでよく食べます。東京は店が多くあり、いろいろなものが食べられるので楽しいです。食事は外食が多いですが自分で作ることもあります。あまり凝ったものは作らず簡単な料理しか作りませんが、なかなか思うように美味しくできません。準備や片付けが面倒でつい外食に行きがちですが、自分でもうまく料理ができるようになりたいです。



編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。
次回は「夏季合宿特集」というテーマで、室蘭合宿について語ってもらいます。どうぞお楽しみに！
今後とも東大野球部をよろしくお願い致します。

お問い合わせ先

〒113-0023
東京都文京区向ヶ丘 1-5-9 一誠寮
Tel&Fax 03-3811-5100
メールアドレス office@tokyo-bbc.net
メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等
ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。